平成21年度当初予算 重点的な取組別概要 < 重点事業 >

元気2:女性および高年齢者のチャレンジ支援(主担当部:生活・文化部)

< 重点事業の目標 >

少子高齢化が進む中、活力ある社会を維持していくためには、女性や高年齢者が自己の適性・ 希望を客観的に見極め、意欲、能力に応じて社会のさまざまな分野で活躍できるようにすること が重要です。

このため、女性や高年齢者が就業をはじめとした社会参画を通じて、自己の能力を十分発揮で きるように、個人の状況に応じた支援を行います。

<構成事業(担当部)>

- (1)チャレンジ支援ネットワーク事業(生活・文化部)
- (2) チャレンジ支援センター事業(生活・文化部)
- (3) 高年齢者就労マッチング事業(生活・文化部)
- (4) チャレンジサポーター連携事業(生活・文化部)

< 重点事業の事業費 >

(単位:千円) H19 年度 H20 年度 H21 年度 H22 年度 策定時の見込額 37,032 40,000 41,000 37,000 予算額等 2 31,755 18,906 22,236

- 1 第二次戦略計画策定時における計画記載額
- 2 H19 年度は決算額、H20 年度は予算現額、H21 年度は当初予算額

<重点事業の数値目標>20年度実績値は1月末現在で把握できる見込み値を示しています。

目標項目		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
県が実施するチャレン ジ支援事業により支援 した人数	目標値	-	2,200人	2,500人	2,600人	2,700人
	実績値	1	2,663人	2,700人		

社会参画を希望する女性や高年齢者を対象とした相談、シンポジウム、就職面接会等の事業に参加した人数

<構成事業の目標>20年度実績値は1月末現在で把握できる見込み値を示しています。

目標項目		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
		1110 +152				
(1)ネットワーク参画団	目標値	-	20 団体	25 団体	30 団体	30 団体
体数	実績値	-	20 団体	25 団体		
(2)みえチャレンジプラ	目標値	-	8,500人	10,800人	11,400人	12,000人
ザ利用者数	実績値	-	7,707人	10,800人		
(3)就職面接会参加者数	目標値	-	900人	900人	900人	900人
	実績値	-	1,141人	900人		
(4)チャレンジサポータ	目標値	-	270 件	810 件	1,080件	1,080件
ーの活動件数	実績値	-	463 件	900 件		

<進捗状況(現状と課題)>

- ・さまざまな分野における女性のチャレンジを支援するため、県内において就職や起業、仕事と家庭の両立、キャリアアップ、ボランティア活動などの支援を行っている 25 機関からなる「三重県チャレンジ支援推進連携会議」を設置しています。引き続き、各機関の支援策等の情報共有や意見交換を通じて関連情報を集約するとともに、各機関相互の連携・協働により効果的なチャレンジ支援を推進していく必要があります。
- ・女性や高年齢者の社会参画に関する支援を行う拠点である「みえチャレンジプラザ」において、 チャレンジに関する相談や関係機関が開催する多彩な講座情報を提供しています。今後、県内 の支援機関との連携を強化し、支援を充実していく必要があります。
- ・女性のチャレンジに関する情報提供等を担うチャレンジサポーターを 46 名養成し、女性が活躍している事例集の作成、紹介を行うなどにより、地域におけるチャレンジ支援を普及させています。今後、さらにサポーターの養成と資質の向上をはかる必要があります。
- ・定年等で退職した高年齢者を対象として就職面接会を開催し、これまでの職業生活で構築した キャリアを生かした就労ができるように支援しています。引き続き、就労機会の拡大をはかる とともに、新たな分野への挑戦に向けてスキルを身につけられることができるように、個人の 状況に応じた支援を行う必要があります。

<平成21年度の取組方向>

各支援機関で構成する三重県チャレンジ支援推進連携会議において、女性のチャレンジ支援のための情報共有を行い、効果的な支援策を実施していくとともに、チャレンジサポーターの育成を進め、地域での女性のチャレンジ支援を推進します。

女性が就業をはじめとした社会参画を行えるようにするため、みえチャレンジプラザにおいて、 情報提供やニーズに応じたアドバイスなどを行うとともに、関係施設での相談の実施など、市町 と連携して女性のチャレンジを支援します。

高年齢者を対象とした適職診断の実施や就職面接会の開催、再チャレンジのための支援を行うなど、スムーズな就労につなげるための取組を進めます。

<主な事業>

チャレンジ支援ネットワーク事業

【基本事業名:11201 政策・方針決定過程への男女共同参画の推進】(事業(1))

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)

予算額:(20) 3,168千円 (21) 1,565千円

事業概要:女性が能力を発揮し、さまざまな分野へチャレンジできるように支援するため、関係機関が情報共有を行うとともに、女性のチャレンジの気運醸成等をはかるためのシンポジウム等を開催します。

(チャレンジシンポジウム1回、連携会議・部会9回実施予定)

チャレンジ支援センター事業

【基本事業名:11201 政策・方針決定過程への男女共同参画の推進】(事業(2))

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)

予算額:(20) 17,922千円 (21) 11,184千円

事業概要:意欲や能力のある女性の就業をはじめとした社会参画を促進するため、ハローワークやマザーズサロンなどの関係機関と連携し、みえチャレンジプラザにおいて、情報提供やニーズに応じたアドバイスなど必要な支援を行います。

高年齢者就労マッチング事業

【基本事業名:21102 高年齢者、障がい者等の雇用支援】(事業(3))

(第5款 労働費 第1項 労政費 1労政総務費)

予算額:(20) 6,837千円 (21) 3,055千円

事業概要:高年齢者がスムーズに就労できるようにするため、就職面接会やセミナーを開催します。(就職面接会 8回開催予定)

チャレンジサポーター連携事業

【基本事業名:11201 政策・方針決定過程への男女共同参画の推進】(事業(4))

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)

予算額:(20) 3,828千円 (21) 3,102千円

事業概要:チャレンジしたい女性に支援情報を提供するなど、地域においてチャレンジ支援を 推進するチャレンジサポーターを養成するとともに、トップインタビューの実施や 地域のチャレンジモデルの事例集を作成します。(事例集を1回発行予定)